

壱岐坂上歩道橋に関する説明会

【議事要旨】

日時：令和8年4月20日

場所：元町ウェルネスパーク多目的室（1階）

住 民：11名

事務局：10名

議題

- (1) 課長挨拶
- (2) 職員紹介
- (3) 内容説明
- (4) 質疑・応答

議事要旨

(住 民) 以前は歩道橋を利用していたが、東洋学園前とその手前にある信号の待ち時間が短縮され、歩道橋を渡るよりも信号を利用する方が早く、便利になったため、歩道橋を使わなくなった。

この信号の待ち時間はいつ頃から変更されたのか。また、今後元に戻ってしまうことはないのか。

(文京区) 信号の間隔については、警視庁が交通量等を判断した上で決定・変更しているため、具体的な変更時期や時間などの詳細については、把握していない

(住 民) 信号の待ち時間が長くなると不便であり、歩道橋は面倒であるため、元に戻さないでほしい。

(文京区) 所轄警察に、その要望を申し伝える。

(住 民) 高齢者社会におけるバリアフリーの重要性を考慮してエレベーターの設置や、もし歩道橋を撤去するのであれば地下通路のような工夫ができないか

(文京区) エレベーターを設置すると歩道がさらに狭くなることや、地下通路を設置するにしても地中には多くのライフライン（水道管・ガス管・下水道管・電線管・通信管路等）が埋設されているため、設置は難しい。

(住 民) 現在、ワンルームマンションや集合住宅が増えており、人口が増加している。既存

の横断歩道へ誘導するのではなく、新たに信号機と横断歩道を設置するなど別の選択肢を提案すべきではないか。また、歩道橋がある箇所の幅員が1.5mと狭いことは承知しているが、これを広げる工夫ができないか。

(文京区) 過去に警視庁へ地元要望書を提出したところ、資料24ページの理由(①屈曲部で見通しが悪い ②信号機や横断歩道の間隔が狭い ③下り坂で車が加速しやすく危険な場所)により設置不可との回答があった。区としては今後、道路線形などを見直し、警察と再度協議ながら歩道の拡幅等を含め検討を進めていきたい。

(住 民) 歩道橋を建て替えることで緩やかな傾斜にするなどの代替策はないか。

(文京区) バリアフリーの基準に合わせるには、勾配を5%以下、最大8%までにすることや設置後の歩道有効幅員が2m以上必要であり、さらにエレベーターの設置を検討するなど、現状の歩道幅員では対応できない。なお、代替案としては、道路設計上の制約や地形的な問題はあるが、見通しの改善など具体的な道路線形の検討を進める。

(住 民) 個人的には夕焼けを見たりや天体観測をしたりするときなどに利用しており、歩道橋を撤去してほしい。補修費用を理由にするのは言い訳に聞こえる。

(文京区) 補修費用と撤去費用の比較も含め判断材料としている。

(住 民) 交通量調査を実施した日時や天気等を具体的に示してほしい。

(文京区) 口頭で申し訳ないが、平日は1月14日(晴れ)、2月9日(晴れ)、3月13日(曇り)。休日は1月24日(晴れ)、2月28日(曇りのち晴れ)、3月14日(曇りのち晴れ)となっている。

(住 民) 自治会として毎週金曜日にパトロールしているが、歩道橋の下にゴミや放置自転車がが多く環境が良くない。また、この地域は住民が増えており、夜間の自転車と歩行者の接触など、危険な場面が増えている。

代替案の説明を文書化又は図面化し、今後の計画として示してほしい。

(文京区) 承知した。

(住 民) 歩道橋を撤去した場合、危険な横断者が増えるのではないか。

(文京区) 歩道橋を設置している箇所は、変則的な交差点であると承知している。撤去後は乱横断を防止できるよう警察と連携していく。

(住 民) 歩道が狭いのは理解するが、区が用地買収し、歩道を広げる工夫ができないか。
また、インフラの制約は理解するが、電柱移設や変圧器、電線の地中化など、工夫することで解決できる問題もあるのではないか。

(文京区) 用地買収は現実的ではない。また、当該道路についてはすでに無電柱化済みの路線である。

歩道の拡幅に関して、現状ゼブラゾーン化されている車道部分について、車が通りにくいように絞っている状況であり、この部分を活用して道路線形を検討し、歩道を広げられる余地があると考えている。

(住 民) 資料や議事録が欲しいがどうすればよいか。

(文京区) 議事要旨作成後、資料含めホームページに掲載予定である。